



北京オリンピックで メダルを取る！

熊野町出身で、北京オリンピック男子マラソン日本代表の尾方剛選手の激励会が、7月9日(水)に町民体育館で行われました。

当日は、平本芳之町長をはじめ、NPO法人熊野健康スポーツ振興会理事長、町民等約500人が集まり、尾方選手への応援・質問

や、熊野町出身の歌手「メビウス」が尾方選手のために作った歌を披露するなど、盛大に行われました。

質問コーナーでは、熊野第四小学校6年の登野凌雅くんの、「早く走るにはどうすればいいですか」との質問に「毎日走る事です」と答え、登野くんから似顔絵をプレゼントされ、尾方

選手は喜んでいました。

インタビュー

皆さんから、たくさんの激励を受けた尾方剛選手に、インタビューしました。

こんなものなのか？

—北京オリンピック代表に決まった瞬間の気持ちを教えてください。

尾方 事前に連絡があるような、かしまったものかと思っていたら、乗っていたタクシーのラジオで決断を聞きました。「こんなものなのかな」と思いました。



—北京オリンピック代表に決まった瞬間の気持ちを教えてください。

環境には対応できる

—4月のプレ五輪や試走などで北京を走ってみて、環境や路面など厳しいと感じましたか。

尾方 確かに厳しい環境でした。ただ、これまで海外のレースで、硬い路面など色々経験しているので対応できると思います。

—オリンピックでの目標は、メダルを狙いますか。

尾方 もちろんメダルを狙っています。調整も順調に進んでいます。

オリンピックは

テレビで見るもの
と思っていました

—オリンピックはいつから目標にしていましたか。いつ頃行けると感じましたか。

尾方 オリンピックは夢ではなかったんです。テレビで見るものだと思っていました。でも、アテネ五輪(04年)の代表に手が届くと感じた瞬間、目標が変わりました。

勝つための秘訣

—これまで、世界陸上選手権など夏のレースでも結果を残していますが、何か秘訣があるのですか。

尾方 「あきらめない」、「我慢する」、「絶対負けない」という強い気持ちを持って望んでいます。

熊野から

パワーを送ってください

—熊野には尾方さんのファンがたくさんいます。尾方さんを目指して頑張っている子どもたちもいます。そのようなファンや子どもたちに一言お願いします。

尾方 自分が目標にされる存在になれるとは思っていません。何でも夢を持ち、その夢はかなうと思っ取り組んでほしいです。必ず自身身のプラスになると思っています。また、いつも熊野の皆さんの応援が力になります。



おがたつよし
尾方剛さん (35歳)
熊野町出身・中国電力、07年の世界陸上選手権大阪大会5位入賞等の実績を認められ「北京五輪」の男子マラソン日本代表として出場されます。

—オリンピックで行けると感じました。

海外勢がライバル

—オリンピックでのライバルは。

尾方 レース条件が悪いため、選手は横一線なので、海外勢はすべてライバルだと思っています。

熊野駅伝は自分の原点

—2月には、熊野駅伝で子どもたちと一緒に走っていただき、大変励みとなったようですが、尾方さんにとって熊野駅伝とは。

尾方 小学校時代は人数不足。北京に行けない人も、熊野からパワーを送ってください。

陸上の町「熊野」の誇り、日本のトップランナーをみんなので応援しましょう。

(総務課)

8月24日(日)尾方剛選手を応援しよう！

マラソン当日、町民体育館に大型スクリーンを設置します。みんなで応援して、北京にパワーを送りましょう。そして、メダル獲得の瞬間をみんなで祝いましょう。

- 8月24日(日)7:30(マラソン開始時間は日本時間で8:30から)
- 町民体育館 ■入場無料 ■町民体育館 ☎854-7695

あきらめない
我慢する
絶対負けない

